

# 施設沿革



開設当時の香川病院

昭和28年7月 香川国民健康保険組合直営香川診療所開設(浅野村・大野村・川東村一部事務組合)診療科  
(内科・外科・産婦人科)3科とする。一般病床15床(伝染病床21床併設)

9月 一般病床10床増床し、計25床となり香川病院と改称

29年4月 一般病床12床増床し、計37床となる。

5月 耳鼻咽喉科開設

9月 眼科開設

30年4月 町村合併により香川町国民健康保険香川病院に改称

33年9月 小児科・皮膚泌尿器科開設

36年10月 結核病床10床増床

37年8月 結核病床14床増床し、計24床となる。

46年10月 伝染病棟を廃止(一般病床37床、結核病床24床)

47年3月 結核病床21床増床し、計45床となる。

48年10月 診療部門、一般病棟及び給食棟の増改築工事と合わせて老人病棟の整備。結核病床30床を老人病  
床として一般病床に転床(一般病床67床結核病床15床)

昭和49年頃

50年8月 老人病床30床を増床

52年3月 救急病院指定病院となる。

53年6月 救急8床、リハビリ20床を増床(一般病床125床、結核病床15床、計140床)

54年3月 南棟及び北棟の増改築工事竣工

57年12月 結核病床10床を減床し、一般病床15床増床(一般病床140床、結核病床5床、計145床)

平成元年8月 小児科診療を再開(内科・外科・耳鼻咽喉科・眼科・小児科)

7年10月 結核病床5床を廃止

8年2月 スプリンクラー設備及び病室等関連改修工事完了

9年2月 内部及び外部改修工事完了

11年3月 香川町保健福祉総合センターとの渡り廊下工事竣工

6月 整形外科を新設し、産婦人科の標榜を削除

16年6月 全館改修工事に伴い、一般病床14床を減床(一般病床126床)

17年12月 全館改修工事竣工

18年1月10日 高松市との合併により、旧香川町国民健康保険香川病院を廃止し、新たに高松市国民健康  
保険香川病院を開設するとともに、訪問看護ステーションを旧香川町より引き継ぎ、実施

21年10月 3階病棟を閉鎖し、2階病棟(57床)のみでの運用となる

22年3月 訪問看護ステーションを廃止

22年4月 高松市民病院香川分院に改称

22年10月 入院施設のない外来診療のみの診療所へ移行。高松市民病院附属香川診療所と改称 **現在**